

経験者が語る場面緘黙講演会

家庭ではごく普通に会話できるのに、園や学校では、不安や緊張から話すことができない子どもたちがいます。残念ながら、日本ではまだ「場面かんもく」の認知度が低く、誤った対応で子どもたちを追い詰めてしまうことさえあります。症状の改善には、周りの理解と適切な対応が欠かせません。

本講演会は、場面緘黙を克服した経験者に体験を語っていただき、子どもたちにどのような支援が必要なのか、子どもの視点から考えたいと思います。

12月1日(日)10:00 開会 参加費 1000円

会場:お茶の水女子大学 共通講義棟 2号館 201

午前の部

9:30	開 場
10:00 ~ 10:30	「場面緘黙とは」 角田圭子(かんもくネット代表・臨床心理士)
10:30 ~ 12:00	鹿島理子(場面緘黙経験者・川崎市立東住吉小学校教諭) shizu(場面緘黙経験者・自閉症療育アドバイザー)

午後の部

13:00 ~ 15:00	大橋伸和(場面緘黙経験者・札幌学院大学4回生) 13年間に及ぶ場面緘黙を克服した大学生のドキュメンタリー 「～想い かける～」上映 (6分間) 第29回 NHK 大学放送コンテスト「映像番組部門」優勝
15:00	閉 会

学校で話せなかった子どもたちからのメッセージ

場面緘黙(かんもく)だった私

申込



申込フォーム

かんもくネットホームページ <http://kanmoku.org/>内の申込フォームより、お申し込みください。

お電話・FAXの場合は、以下をお知らせください。(なるべく申込みフォームをご利用ください。)

- ①お名前
- ②お立場(例:学生・教師・家族など)
- ③ご連絡先(アドレスまたは電話番号)
- ④お住まいの地区
- ⑤質問を募集します(※質問は締め切りました。)

締切

お申し込み受付は **11月20日(水)**まで
定員 320名を満了した時点で、申し込み
受付を終了いたします。

問い合わせ先

代々木高等学院 畑(はた) Tel: 050-3535-2797
E-mail: info@yoyogi.net Fax: 03-3358-9480

アクセス

お茶の水女子大学共通講義棟 2号館 201

(南門から入って左手に向かい、正面の左から2つ目)

東京都文京区大塚 2-1-1

- ・東京メトロ丸の内線「茗荷谷」より徒歩7分
- ・東京メトロ有楽町線「護国寺」より徒歩8分
- ・都営バス「大塚2丁目」停留所より徒歩1分

主催 かんもくネット 共催 代々木高等学院

後援 東京都教育委員会 社団法人 日本自閉症協会 公益社団法人 東京青年会議所